

【参考資料】 平成21年度 実績報告（郡上森林組合）

作成日：平成22年4月30日

施策集約化	計画	実績	達成率	今後の対応	備考
数量	66.78ha	70ha	104.8%	H22予定：58.55ha	人工林：長期受委託レベル及び施業同意レベル
いつ	4月～3月	4月～3月	/	通年対応	
誰が	集約化担当：熊崎 個別訪問(15軒)	集約化担当：熊崎 個別訪問(10軒)		集約化担当を1名拡充予定	
どういった方法で				施業提案書、GIS図面等を積極的に活用し集約化を進める。	

間伐	計画	実績	達成率	今後の対応	備考
数量	利用：40.34ha 切捨：9.11ha	利用：14.10ha 切捨：19.88ha	35.0% 218.2%	H22予定：42.02ha H22予定：14.5ha	
いつ	9月～3月	4月～3月	/	梅雨、降雪期間を含めて、出来る限り通年して素材生産	
誰が	素材生産担当：熊崎	素材生産担当：熊崎		素材生産担当：熊崎	
どういった方法で	既設道を起点に列状間伐	既設道を起点に列状間伐		素材生産コストの低減を図り森林所有者への還元を増やすため列状間伐を基本とする。(収入間伐2回終了まで)	既設道路周辺に加え新規開設した作業路周辺で素材生産

作業道(路)開設	計画	実績	達成率	今後の対応	備考
数量	W=3.6m,L=4,685m	W=3.6m,L=3,365m W=3.0m,L=867m	71.8% -	H22予定：6,032m(造林作業路)	開設費 w=3.6m 5,100円/m w=3.0m 5,500円/m
いつ	7～12月	11月	/	通年(梅雨、降雪時を除く)開設	
誰が	郡上森林組合	郡上森林組合		設計・伐採・管理：森林組合 施工のみ外注	
どういった方法で	設計・施工・管理：森林組合直営	設計・施工・管理：森林組合直営		林内路網密度を高めて、効率的な素材生産をするため、H22年までに作業道の開設を完了する。	

素材生産		機械のみ更新(H19)		内容	
新規構築作業システム(機械の組合せ、種類・規格・台数)				伐倒：チェーンソー → 集材：スイングヤーダ(0.45) → 造材：プロセッサ(0.45) → 積込：グラブ(0.45) → 運材：トラック(10t) ※作業道の状況によりフォワーダを使用	
素材生産チーム数(チーム員数)		実施前 → 実施後 (H20) (H21)	1チーム(3人/班)	→	1チーム(3人/班)
実稼働日数(日)			71日		56日
素材生産性(m <sup>3</sup> /人・日)			13.4		9.9
素材生産費(円/m <sup>3</sup> )		H21計画(実績)	架線系 5,800円/m <sup>3</sup> (9,200円/m <sup>3</sup> ) ※スイングヤーダ-集材距離80m未満		
年間素材生産量	計画	実績	達成率	備考	今後の対応
モデル団地内	5,042	2,383	47.3%	新規導入機械による素材生産量 ※支障木含む	出来る限り森プロ団地内にて施業集中予定 増班を検討する
モデル団地外	0	805	-		
合計	5,042	3,188	63.2%		

上記のほか、プロジェクト推進のために講じる具体的取り組み

計画	実績	達成度検証方法	今後の対応
森林施業プランナーの育成(1名)	森林施業プランナー(1名)	施業見積により集約化した面積	森林施業プランナーの育成研修参加(1名) 施業提案書の活用方法について検討
郡上市森林づくり推進会議	森プロ計画の報告(1回)	市町村森林管理委員会へ報告(年1回)	関係者との検討会を定期的(年1回)に開催
急峻な山腹の人工林は、帯状間伐等により、自然に近い環境林へシフトする	H21実績なし	H23年に市町村森林管理委員(19人)に対するアンケート調査により環境林にシフトできたか判断して頂く。	H22に計画あり(強度な間伐) 間伐率50%
「里山の整備」区域は育成天然林整備等により環境林にシフトする	H21実績なし	〃	H23年度に施業する(育成天然林整備)
森林組合HP及び広報誌によるPR	HP掲載なし 広報誌(森林組合だより)は21年7月号・21年12月号掲載	HP、広報誌に掲載された回数(年1回)	HP、広報誌(森林組合だより、年2回)に掲載する
未整備林に対する施業	H21実績なし	保育間伐できた面積(ha)	H21～23年施業(保育間伐)
	道づくりマニュアル作成のためのデータ収集・蓄積	道づくりマニュアルの完成	H23年にマニュアル作成
市役所、農林事務所と連携した普及啓発の推進	「森林プロジェクト」PR用パワーポイントの作成・組合員及び視察者に対するPR(4回)	組合員及び視察者にPRした回数	組合員に対する視察見学会(年1回)
鳥獣害対策対策	H21実績なし	H23年に市町村森林管理委員(19人)に対するアンケート調査により鳥獣対策に効果があったか判断して頂く。	H23年度に施業する(鳥獣害対策)
郡上市森林づくり推進会議による現地検証	H21実績なし	施業マニュアルの完成	H23年に施業マニュアル作成

推進会議によるアンケート調査の実施	H21実績なし	H23年に市町村森林管理委員(19人)に対するアンケート調査により環境林にシフトできたか判断して頂く。	H23年度に実施する
環境への影響を把握するため河川の濁度調査	濁水採取・測定5回(7.8~10.15)	濁度調査手法等について森林研究所の指導を仰ぎ、それに基づいた調査を実施し、環境への影響把握に努める。	調査結果を調査し最終年度森林づくり推進会議に報告
間伐施業後の林内巡回	11月24日21年施業地巡回	植生回復状況の調査手法等について森林研究所の指導を仰ぎ、それに基づいた調査を実施し、状況把握に努める。	毎年調査し最終年度森林づくり推進会議に報告